

# 協働の森パートナーズ協定

## 交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。  
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：電源開発株式会社様

開催場所：馬路村魚梁瀬

「やなせ・うまじ水源の森」

開催日：令和5年3月4日（土）

参加者数：50名

（電源開発株式会社及び関連会社、馬路村、馬路村森林組合、馬路村議会、北川村及び北川村議会、奈半利町及び奈半利町議会、田野町及び田野町議会、高知県森と緑の会、高知県）



令和5年3月4日（土）に、第13回目となる「やなせ・うまじ水源の森」交流活動が行われました。この活動は平成21年度から実施されており、前回の開催は平成31年でしたので、実に4年ぶりとなります。

魚梁瀬丸山公園で開会式を行った後、除間伐と博覧会関連記念植樹の2つのコースに分かれて体験開始です。

<開会式の様子>



<作業説明の様子>



記念品贈呈

今回の植樹は牧野富太郎博士にちなんだ記念植樹だったこともあり、博士が愛した桜が選ばれました。樹種は、ソメイヨシノ（40本）とキクシダレザクラ（20本）の2種類です。キクシダレザクラは大輪の八重の桜で、とても見応えのある桜です。

<植樹の様子>





今はまだ細くて小さな状態ですが。



きれいに植樹されています！



しばし休憩



①支柱を立て、



②保護カバーを



③固定します。



一方、除間伐班は



細めの木も、伐る！



太めの木も、伐る！



伐る！

伐る！



### ＜閉会式の様子＞



体験活動終了後は、再び魚梁瀬丸山公園に集合し、閉会式が行われました。この事業に対する長年にわたる皆さま方のご協力もあり、魚梁瀬の山々は、その健全さを維持しています。今回、皆さまと共に植樹した桜も健やかに成長してくれることでしょう。

そして交流活動の準備等、ご協力いただきました皆さま、どうもありがとうございました。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

人が森を助ける。  
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with  
Environmentally Progressive Companies.